令和5年度「薬理系薬学部会奨励賞」募集要項

日本薬学会薬理系薬学部会では「薬理系薬学部会奨励賞」候補者を下記の要領で募集致します。

【資格】

推薦者(自薦可)および候補者は以下の条件をそれぞれ満たすものに限る。

推薦者:日本薬学会会員で候補者の研究業績及び人物を熟知している者。 候補者:45歳未満(当該年度4月1日現在)の若手研究者で、5年間以上継続して日本薬学会の会員であり、かつ薬学会および薬理系薬学部会の活動に貢献があり、当該研究分野において優れた研究業績を有する者。

【選考】

- 1. 受賞者は奨励賞選考委員会の議を経て、薬理系薬学部会常任世話人会で決定する。
- 2. 受賞者は3名程度とする。

【表彰および受賞講演】

- 1. 受賞者には賞状と副賞を贈呈する。
- 2. 受賞者は生体機能と創薬シンポジウムで講演を行う。
- 3. 授賞式は生体機能と創薬シンポジウムにおいて行う。

【推薦方法】

以下の書類を A4 用紙で作成して、 $1\sim3$ を番号順に重ねて、左上をホチキスで留めたものを1セットとし、8セットを薬理系薬学部会長宛に郵送にて提出してください。また4については、薬理系薬学部会長に電子メールにて送信してください。

1. 推薦書:表紙に推薦者の氏名(自薦可)、所属、職、連絡先(住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を明記し、2枚目以降に候補者名、研究課題名、薬理系薬学部会での活動状況(200-300字程度)、研究内容(600-900字程度)および研究の独創性・発展性(200-300字程度)について、計1500字以内で記載する。図表を含めることは可とする。

- 2. 履歴書:候補者の氏名、所属、職、連絡先(住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、生年月日、日本薬学会会員番号、大学入学以降の学歴・職歴、日本薬学会および他学会等での受賞歴(受賞研究課題と受賞年)
- 3. 業績目録:[1]原著論文一覧(推薦書に記載の研究課題に関する論文5編以内に〇印をつけ当該論文のアブストラクト(和訳不要)も記載)[2]総説論文一覧、[3]薬学会および薬理系薬学部会が主催する学会等での発表一覧、[4]薬理系薬学部会における活動状況(学会発表以外)
- 4. 候補者の氏名、所属、職、連絡先(住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、研究課題名を、別途電子メールで、薬理系薬学部会長(uehara-t@okayama-u.ac.jp)まで送信してください。
- 注)「公益社団法人 日本薬学会」における部会活動の基本原則に「薬学会、支部等、他所での受賞者が全く同一の課題・研究内容で重複して授賞しないようにする。」とあることに留意し、他学会等で受賞歴がある場合は、本推薦書に記載の研究課題との相違、あるいは、その後の研究の進展について、推薦書の「これまでの研究内容と研究の独創性・発展性」の欄に、明確にわかるよう記載してください。また、研究課題・研究内容の同一性の有無にかかわらず、日本薬学会奨励賞、日本薬理学会学術奨励賞受賞者は本賞の審査の対象になりません。

提出締切日:令和6年2月9日(金)(必着) **2**月19日(月)(必着)

応募資料のすべては返却されません。なお、審議後は選考委員会の責任で資料は すべて処分されます。

【推薦書類郵送先】

日本薬学会薬理系薬学部会長

上原 孝

T700-8530

岡山市北区津島中 1-1-1

岡山大学 学術研究院医歯薬学域 薬効解析学教室

E-mail: uehara-t@okayama-u.ac.jp